## ⑩ 公開実用新案公報(U)

昭63-5506

@Int\_Cl.4

識別記号

庁内整理番号

❸公開 昭和63年(1988)1月14日

G 05 D 11/13 H 01 M 8/04 6728-5H L-7623-5H

審査請求 未請求 (全2頁)

図考案の名称 水・

水・メタノール混合装置

到実 頤 昭61-95634

**郊出** 顯 昭61(1986)6月23日

切考 案 者 原 田

E 神奈川県川崎市川崎区田辺新田1番1号 富士電機株式会

社内

⑪出 願 人 富士電機株式会社

神奈川県川崎市川崎区田辺新田1番1号

の代理 人 弁理士 山口 巌

## 砂寒用新案登録騎求の範囲

異なる水位を検出する複数個のレベルスイツチが設置された水タンクとメタノールタンクとを混合液タンクの上部に設置し、これら水タンク、メタノールタンクと混合液タンクを連通する配管の分では、全球がある電磁弁を設け、重力で落下する水およびメタノールを前配レベルスイツチと電磁弁により制御して落下のずれ時間を2つ以上に分割するとともに、これら2液を液溜まりに集めて混合したのち合流配管を経由して混合液タンクに放出することを特徴とする水・メタノール混合装

## 置。

## 図面の簡単な説明

第1図はこの考案の一実施例である水・メタノール混合装置の概略構成図、第2図はこの考案の他の実施例である水・メタノール混合装置の概略 構成図である。

11, 12, 13, 14, 15, 16, 17, 12: レベルスイツチ、21: 水タンク、22: メタノールタンク、3: 混合タンク、41, 42: 電磁弁、51, 52: 紋り、81, 62: 配管、7: 液溜まり、8: 合流配管、9: 液抜き用小孔、10: ポット。

第1図

